

赤潮情報第21号 (八代海：コクロディニウム 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

コクロディニウムが最大300細胞 確認されており、警戒が必要です。

本日、熊本県と鹿児島県東町漁協が調査したところ、八代海でコクロディニウム ポリクリコイデスが海水1mL 当たり**最大300細胞**、確認されました。八代海の ほぼ全域で確認されており、今後の海況によっては、さらに増殖する可能性があるため、警戒が必要です。

本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意してください。

※数字は左から順にコクロディニウムの水深0m, 5m, 10m層の海水1mL 当たりの細胞数です。

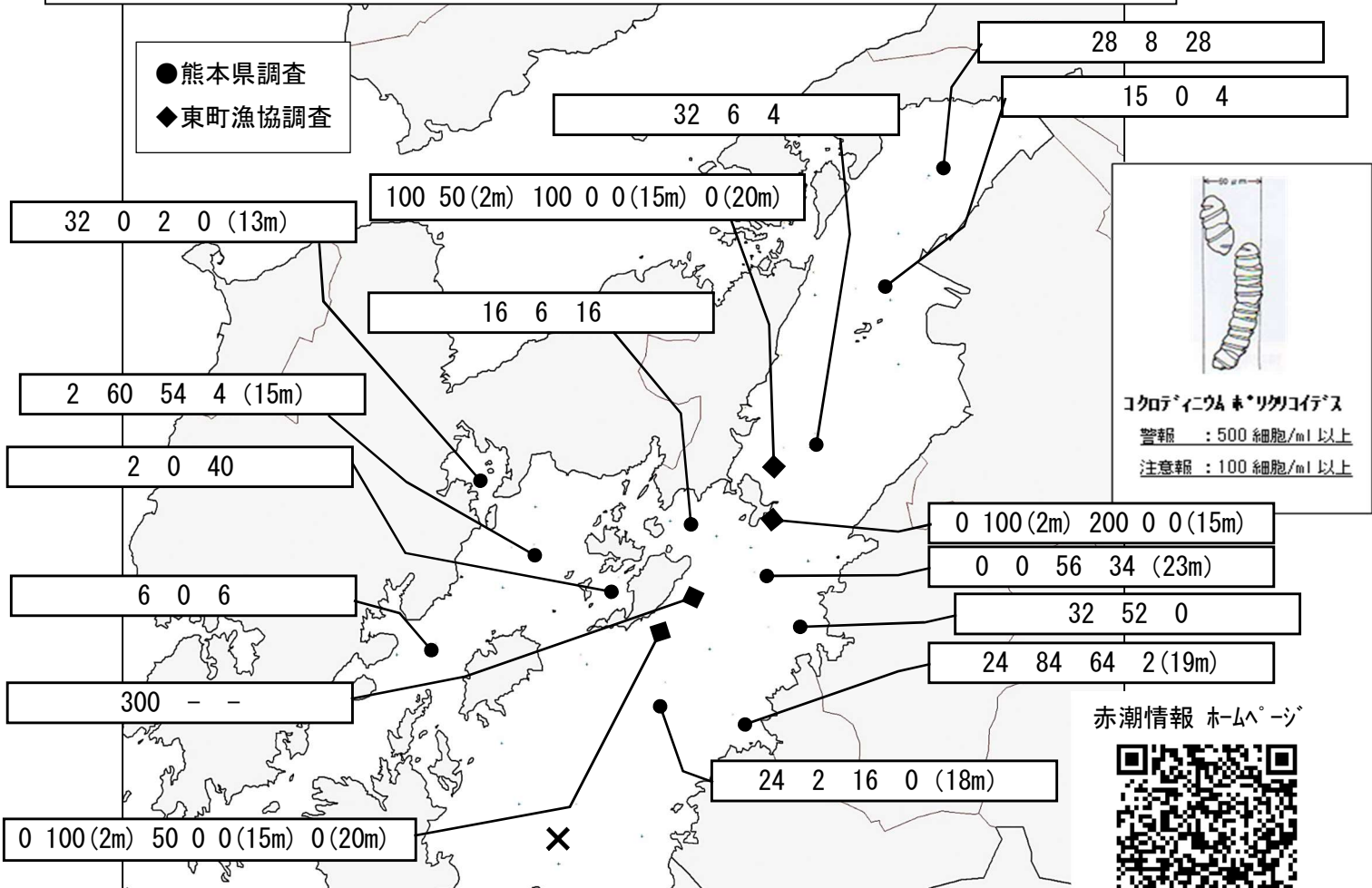


図 赤潮発生海域

※×印：全ての採水層でコクロディニウムが0細胞
赤潮調査結果については、赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット

